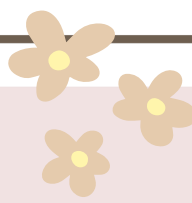
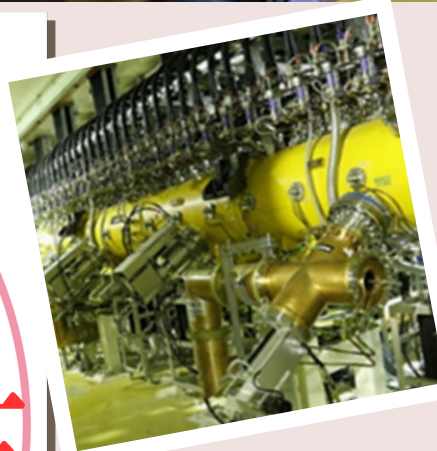




# 参加 女子学生 募集



IAEA マリー・スクウドフスカ・キュリー・  
フェローシップ・プログラム (MSCFP)  
核セキュリティスクール

日程：2026年7月27日(月)～ 8月7日(金)

場所：茨城県内（水戸市ほか）、東京都内及び広島県広島市

対象：原則、大学院に所属する日本人女子学生

原子力物理・工学、国際関係、政治学を中心に、専攻を問わず募集中！！

費用：参加費・旅費 無料

募集締切：5月1日(金)

**女性限定・募集人数6名程度**

主催：国際原子力機関 (IAEA)

詳細は裏面、お申し込みはこちら⇒

共催：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 (JAEA)

原子力人材育成・核不拡散・核セキュリティ総合支援センター (ISCN)

問合せ：JAEA/ISCN [iscn-course2@jaea.go.jp](mailto:iscn-course2@jaea.go.jp)





## スクール概要

本スクールでは、以下の内容を通じて、核セキュリティおよび核不拡散分野の知識・理解を深め参加者自身のキャリア構築をエンパワーします。

※核セキュリティ：テロリスト等による核物質・放射性物質の盗取や悪用、ならびに原子力施設に対する攻撃等の脅威から防ぐ（守る）こと。

※核不拡散：核兵器や関連技術が拡散・転用されるのを国際的な枠組み等により防ぐ（広めない）こと。

- ・核セキュリティ・核不拡散に関する講義、演習、発表
- ・女子学生のリーダーシップやキャリア形成に関するグループディスカッション
- ・JAEA関連施設の見学、原子力規制庁およびIAEA東京地域事務所の見学
- ・被爆地訪問（広島市、7/31-8/1）

国際的な専門家、IAEA・JAEA職員、原子力分野で活躍するメンター、海外大学院生\*とのネットワーキングの機会も提供されます。国際機関等に関心のある学生にとって有益な内容となっています。

\*Marie Skłodowska-Curie Fellowship Programme (MSCFP) 奨学生のうち、20名程度が参加予定です。

## ▶ 参加条件

- ① 核セキュリティや核不拡散に関心があること
- ② 講義、演習およびディスカッションは英語で実施されるため、一定の英語能力を有していること
- ③ 全日程に参加可能であること

## ▶ 参加費用

- ・交通費及び宿泊費は全額補助いたします。
- ・食事は、広島市内での滞在期間中は朝食および昼食を提供し、それ以外の期間は朝食のみの提供となります。
- ・水戸市内までの往復交通費は、事後に銀行振込にてお支払いいたします。
- ・上記以外に、参加者ご自身にご負担いただく費用は、発生いたしません。

## ▶ その他

- ・お申込みいただいた方の中から厳正に選考し5月20日（水）までに結果をご連絡いたします。
- ・参加決定後に自己都合で参加できなくなった場合は各種キャンセルポリシーに基づきキャンセル料をご負担いただきます。

## ■概要

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）原子力人材育成・核セキュリティ・核不拡散総合支援センター（ISCN）は、2026年7月27日（金）から8月7日（金）に国内で開催される「IAEAマリー・スクウォッドフスカ・キュリー・フェローシップ・プログラム(MSCFP)核セキュリティスクール（主催IAEA、共催 JAEA/ISCN）」に参加する学生を募集しております。核セキュリティや核不拡散に関心を有する、原則大学院に在籍する日本人女子学生を対象としており、原子力物理・工学、国際関係学、政治学を中心に幅広い分野からの応募をお待ちしております。

今回の日本開催は、IAEA MSCFP核セキュリティスクールが、ウィーン以外で実施される初めての機会となります。本スクールでは、核セキュリティおよび核不拡散に関する知識を体系的に学ぶだけでなく、この分野を牽引する国際的な専門家、IAEAおよびJAEAの職員、原子力分野で活躍するメンター、さらには海外の大学院生との対話の機会も提供されます。国際機関や関連分野での活躍に関心をもち学生にとって、将来のキャリア形成に大いに資する貴重な経験となることが期待されます。なお、本スクールの内容はすべて英語で実施されます。

## ■IAEAマリー・スクウォッドフスカ・キュリー・フェローシップ・プログラム(MSCFP)とは

今回の日本開催は、IAEA MSCFP核セキュリティスクールが、ウィーン以外で実施される初めての機会となります。本スクールでは、核セキュリティおよび核不拡散に関する知識を体系的に学ぶだけでなく、この分野を牽引する国際的な専門家、IAEAおよびJAEAの職員、原子力分野で活躍するメンター、さらには海外の大学院生との対話の機会も提供されます。国際機関や関連分野での活躍に関心をもち学生にとって、将来のキャリア形成に大いに資する貴重な経験となることが期待されます。なお、本スクールの内容はすべて英語で実施されます。

## ■核セキュリティ・保障措置とは

核セキュリティとは、核物質や放射性物質の盗難、不法取引、原子力施設への妨害破壊行為を防止・検知・対応し、テロや犯罪から人々と環境を守る措置を指します。一方保障措置とは、ウランやプルトニウムといった核物質等の使用が平和利用に限定され、核兵器等に転用されていないことや未申告の核物質がないことを確認するための制度を指します。

## 参考：

International Atomic Energy Agency. (2023, September 4). Marie Skłodowska-Curie Fellows trained in nuclear security. IAEA. Retrieved from <https://www.iaea.org/newscenter/news/marie-skłodowska-curie-fellows-trained-in-nuclear-security>

CIF\_CNS Critical Issues Forum. (2025, October 3). Report on the trip of MIIS students to the 6th International School on Nuclear Security at the IAEA. LinkedIn. Retrieved from <https://www.linkedin.com/pulse/report-trip-miis-students-attending-6th-international-2jhrf>